

北海道斜里高等学校観光ビジネスの政策アイデア概要

分析自治体	知床地方																																																																														
テーマ	心と体疲れてませんか？オホーツクを自転車ですリフレッシュ																																																																														
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・斜里高校が所在する知床地方を調査対象として選定。 ・知床地方の現状を、RESAS や他データにより調査分析。データ分析から、コロナウイルスや観光船事故の影響により観光客が減少、特に冬季観光客数が減少している（図1）という課題を抽出。また、コロナウイルス感染拡大以降の自粛生活により、運動不足、精神面の変化などの健康被害（図2）があることも判明した。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> <p>(図1) 観光客数の推移</p> <table border="1" style="display: none;"> <caption>斜里町の観光入込客数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>観光入込客数 (千人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2004</td><td>1,556</td></tr> <tr><td>2005</td><td>1,738</td></tr> <tr><td>2006</td><td>1,656</td></tr> <tr><td>2007</td><td>1,436</td></tr> <tr><td>2008</td><td>1,318</td></tr> <tr><td>2009</td><td>1,193</td></tr> <tr><td>2010</td><td>1,219</td></tr> <tr><td>2011</td><td>1,182</td></tr> <tr><td>2012</td><td>1,268</td></tr> <tr><td>2013</td><td>1,238</td></tr> <tr><td>2014</td><td>1,140</td></tr> <tr><td>2015</td><td>1,210</td></tr> <tr><td>2016</td><td>1,178</td></tr> <tr><td>2017</td><td>1,209</td></tr> <tr><td>2018</td><td>1,140</td></tr> <tr><td>2019</td><td>1,222</td></tr> <tr><td>2020</td><td>711</td></tr> <tr><td>2021</td><td>553</td></tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(図2) コロナ禍で生じた気持ちの変化</p> <table border="1" style="display: none;"> <caption>コロナ禍で生じた気持ちの変化①</caption> <thead> <tr> <th>気持ち</th> <th>大学生 (割合%)</th> <th>大学生の子どもの持つ親 (割合%)</th> <th>高校生の子どもを持つ親 (割合%)</th> <th>教員・生徒から相談された経験 (割合%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>何もかも疲れた</td><td>45.0</td><td>15.0</td><td>10.0</td><td>25.0</td></tr> <tr><td>無気力な生活が続いている</td><td>35.0</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>20.0</td></tr> <tr><td>息が詰まるような状況に陥っている</td><td>25.0</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>15.0</td></tr> <tr><td>運動不足で体がだるい</td><td>20.0</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>10.0</td></tr> <tr><td>睡眠不足で集中力がなくなる</td><td>15.0</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>10.0</td></tr> <tr><td>自分自身や周囲の人々の健康を心配している</td><td>10.0</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>自分自身や周囲の人々の未来を心配している</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>5.0</td></tr> </tbody> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>出典：北海道経済部観光局</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>出典：日本赤十字社</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・知床観光を回復させたい、コロナ禍の人々の心と体の健康を回復させたいという思いから、政策アイデアを検討。 ・知床の雄大な風景、まっすぐ続く直線道路、冬には海岸が流氷を埋め尽くすといった癒やし要素が豊富なオホーツク沿岸の釧網線周辺エリアに着目し、このエリアの観光に自転車を利用する「知床スマートツーリズム」を提案。 ・「知床スマートツーリズム」 <p style="margin-left: 20px;">網走から知床までの 40km のサイクリングツアーであり、知床の自然を眺めながらサイクリングを楽しみ、知床の食材も味わってもらおう。</p> <p style="margin-left: 20px;">体力に自信のない人は、自転車を積んで JR を利用することもできるため、釧網線の利用客増加も期待できる。</p> <p style="margin-left: 20px;">オホーツク沿岸に自転車の貸借ができるステーションを設置するこ</p> 	年度	観光入込客数 (千人)	2004	1,556	2005	1,738	2006	1,656	2007	1,436	2008	1,318	2009	1,193	2010	1,219	2011	1,182	2012	1,268	2013	1,238	2014	1,140	2015	1,210	2016	1,178	2017	1,209	2018	1,140	2019	1,222	2020	711	2021	553	気持ち	大学生 (割合%)	大学生の子どもの持つ親 (割合%)	高校生の子どもを持つ親 (割合%)	教員・生徒から相談された経験 (割合%)	何もかも疲れた	45.0	15.0	10.0	25.0	無気力な生活が続いている	35.0	5.0	5.0	20.0	息が詰まるような状況に陥っている	25.0	5.0	5.0	15.0	運動不足で体がだるい	20.0	5.0	5.0	10.0	睡眠不足で集中力がなくなる	15.0	5.0	5.0	10.0	自分自身や周囲の人々の健康を心配している	10.0	5.0	5.0	5.0	自分自身や周囲の人々の未来を心配している	5.0	5.0	5.0	5.0
年度	観光入込客数 (千人)																																																																														
2004	1,556																																																																														
2005	1,738																																																																														
2006	1,656																																																																														
2007	1,436																																																																														
2008	1,318																																																																														
2009	1,193																																																																														
2010	1,219																																																																														
2011	1,182																																																																														
2012	1,268																																																																														
2013	1,238																																																																														
2014	1,140																																																																														
2015	1,210																																																																														
2016	1,178																																																																														
2017	1,209																																																																														
2018	1,140																																																																														
2019	1,222																																																																														
2020	711																																																																														
2021	553																																																																														
気持ち	大学生 (割合%)	大学生の子どもの持つ親 (割合%)	高校生の子どもを持つ親 (割合%)	教員・生徒から相談された経験 (割合%)																																																																											
何もかも疲れた	45.0	15.0	10.0	25.0																																																																											
無気力な生活が続いている	35.0	5.0	5.0	20.0																																																																											
息が詰まるような状況に陥っている	25.0	5.0	5.0	15.0																																																																											
運動不足で体がだるい	20.0	5.0	5.0	10.0																																																																											
睡眠不足で集中力がなくなる	15.0	5.0	5.0	10.0																																																																											
自分自身や周囲の人々の健康を心配している	10.0	5.0	5.0	5.0																																																																											
自分自身や周囲の人々の未来を心配している	5.0	5.0	5.0	5.0																																																																											

とにより気軽にサイクリングを楽しんでもらう。

- ・知床観光を回復させるために、海外観光客の受入も強化するべきと考え、北海道の海外観光客についてデータ分析。分析結果から、コロナウイルス流行以前に観光客が増加傾向にあった台湾に着目。台湾は人口一人あたり自転車生産台数が非常に高いという特徴があり、本アイデアとの相性も良いため、メインターゲットとして設定。現地で300人に対しヒアリング調査を実施した。

- ・ヒアリング調査の結果、台湾の方は冬に魅力を感じることに、広大な北海道を自転車で旅してみたいといったニーズがあることが判明。調査結果をもとに「スロートーリズム in ウィンターサイクリング」を提案。

- ・「スロートーリズム in ウィンターサイクリング」

ファットバイクによる冬のサイクリング

メインターゲットである台湾の方の関心が強い冬期間に対応

知床スマートツーリズムを冬でも楽しめる

- ・今後は、自転車愛好家に向けて情報を発信する「サイクリングアプリ」の開発も検討。

- ・より良い持続可能な知床観光を提案していく。